

自然生態園 NewsLetter

Vol.236 2025/8・9月号



タマムシ

NPO法人 茅ヶ崎公園自然生態園管理運営委員会
Tel:045-945-0816 E-mail:seitaien@ybb.ne.jp



虫便り～大暑～ 夏の暑さが最も極まるころ



<ニイニイゼミ> セミ科

鳴き声はジージーですが、「ニイニイ」に変化してこの名前が付けられたとも言われています。

文・写真：山村靖男

すぽっと観察会 ～野の花さんぽ（夏）～

イヌゴマ、ミズタマソウなどを観察。
ヤマユリも正に旬。芳しい大輪の花を覗いてみました。花から突き出る濃紅色の雄しべとネバネバの雌しべ。白い花被片（カヒヘン）上に黄色い帯が伸び、2種の小突起が多数あり、奥に甘い蜜が光る。「蝶たちが受粉しやすい造りですね！」小さな発見を楽しみました。



ヤマユリ

ザリガニマスターをめざそう！

今年もザリガニマスター始まっています。

昨年はなぜかあまり捕まえられないとの声が聞こえましたが、今年は、生態園の近くでも、けっこう捕まえられているようです。

7月20日現在、多く捕まえた人は、224匹です。しかし、上にも書きましたように、今年は沢山のザリガニがいるのが、確認されています。先日も、生態園の近くの池や川で、3時間で80匹のザリガニを捕まえた人もいました。皆さんも是非挑戦してみてください。

アメリカザリガニは、今から約100年前（正式には98年前）に初めて横浜市に隣接している鎌倉市の大船にやってきたと言われています。もうすぐアメリカザリガニ渡来100周年。

カードイラスト：安斉俊さん



8月～9月のイベント・作業

日 時	活 動	内 容	対 象
8月11日（月・祝） 18:30～19:00	すぽっと観察会	カラスウリの観察	こども～おとな
9月4日 /18日（木） 10:00～12:00	草刈りボランティア	ササ刈り、草刈りを します	おとな
9月13日(土) 28日(日) 10:00～12:00	里山保全作業	ササ刈り・低木刈り などを行います	小学3年生～おとな (小学生は親子)
9月20日（土） 10:00～14:30	想ネイチャークラフト	木の実・草の実など 使った工作をします	こども～おとな
9月21日（日） 9:30～11:30	かかし作り	かかしを作って 田んぼにたてます	昔ながらの 米つくり登録者
9月23日（火・祝） 9:30～11:30	水辺の生きもの観察会	園の近くで見られる 魚やエビ他観察会	小学生以上
9月27日（日） 9:30～11:30	秋の虫の観察会	茅ヶ崎公園の中での バッタ探しや観察会	小学生以上

※未定の「すぽっと観察会」日程は、生態園での掲示と、ホームページ（HP）にてお知らせします。

※イベント・作業詳細は、HPをご確認ください。

※雨天延期や中止は、HPトップページにお知らせします。

散策してみると...



カルガモの親子



アジアイトトンボ



イヌゴマ

暑い日が続いていますが、園内の日影には気持ちのいい風が吹いています。水辺や田んぼにはカルガモやトンボの姿も見ることができます。ヤマユリは終わりを迎えつつありますが、キンミズヒキやイヌゴマなどは可憐な花をつけており、目を楽しませてくれています。

☆新理事長からのご挨拶



「茅ヶ崎公園自然生態園」を支えてくださっているボランティアの皆様、会員の皆様ありがとうございます。今年6月から通称「生態園」の理事長を務めることとなりました北村民生です。よろしくお願いします。

都筑区は港北ニュータウンの計画で生物を保護する緑道などの設計のもと、特に生態園はフェンスで囲われています。このおかげで昔からの野草、1株しかないような野草も踏み潰されないで四季を通して、芽生え、蕾、花、実、種を観察記録した冊子「ようこそ生態園へ」を作ることができました。自然は移り変わっていきませんがその一瞬一瞬をこれからも楽しんでください。（北村民生）